

平成 29 年度 県立高等学校における中途退学者数等の状況

1 中途退学の概要 (表 1 参照)

- 平成 29 年度の県立高等学校における中途退学者数及び中途退学率は、全課程の合計で見るといずれも増加。
- 中途退学者数は、合計 534 人 (前年度比 10 人増)。全日制 225 人 (前年度比 17 人減)、定時制 158 人 (前年度比 52 人減)、通信制 151 人 (前年度比 79 人増)。
- 中途退学率は、合計 1.32% (前年度比 0.05 ポイント増)。全日制 0.62% (前年度比 0.03 ポイント減)、定時制 9.07% (前年度比 2.31 ポイント減)、通信制 6.82% (前年度比 3.58 ポイント増)。

(表 1) 中途退学者数・中途退学率推移

	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9
全日制 中退者数(人)	396	314	285	242	225
中退率(%)	1.06	0.83	0.76	0.65	0.62
定時制 中退者数(人)	164	221	208	210	158
中退率(%)	8.47	11.25	10.92	11.38	9.07
通信制 中退者数(人)	91	109	60	72	151
中退率(%)	4.04	4.81	2.67	3.24	6.82
合 計 (人)	651	644	553	524	534
中退率(%)	1.56	1.53	1.33	1.27	1.32

※ (中退率は年度当初の在籍生徒数に対する割合)

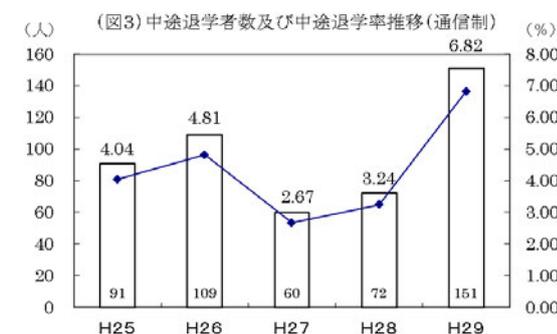
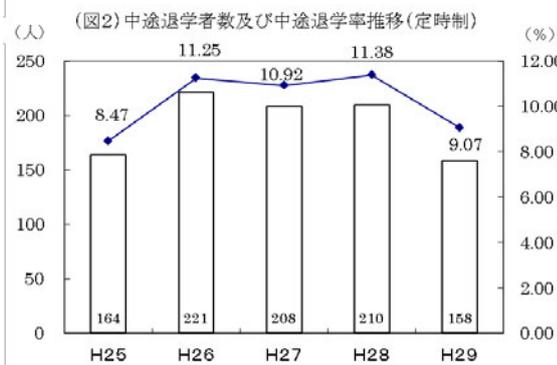
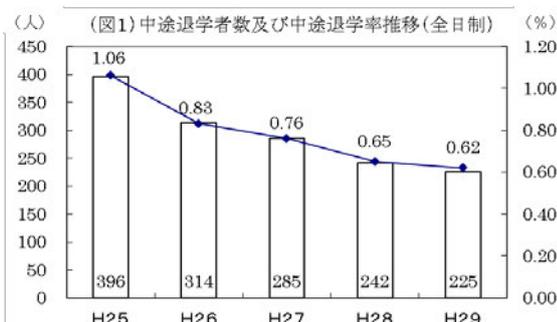
2 課程・学科・学年別中途退学者数等

(図 1・図 2・図 3・表 2 参照)

- 課程別の中途退学者数及び中途退学率は、全日制 225 人 (中途退学率 0.62%)、定時制 158 人 (中途退学率 9.07%)、通信制 151 人 (中途退学率 6.82%)。
- 学科別の中途退学者数及び中途退学率は、普通科 122 人 (中途退学率 0.60%)、専門学科 75 人 (中途退学率 0.56%)、総合学科 28 人 (中途退学率 1.03%)。
- 学年別の中途退学者数及び中途退学率は、1 学年 86 人 (中途退学率 0.93%)、2 学年 65 人 (中途退学率 0.70%)、3 学年 28 人 (中途退学率 0.30%)、4 学年以上 0 人 (中途退学率 0.00%)、単位制 355 人 (中途退学率 2.78%)。
- 中途退学者全体に占める割合は、1 年生 16.1%、2 年生 12.2%、3 年生 5.2%、4 年生以上 0.0%、単位制 66.5%。

(表 2) 課程・学科・学年別中途退学者数及び中途退学率

		全日制			定時制	通信制	合計
		普通科	専門学科	総合学科			
1 年生	在学者数(人)	5,304	3,870		24		9,198
	中退者数(人)	52	30		4		86
	中退率(%)	0.98	0.78		16.67		0.93
2 年生	在学者数(人)	5,419	3,830		31		9,280
	中退者数(人)	33	28		4		65
	中退率(%)	0.61	0.73		12.90		0.70
3 年生	在学者数(人)	5,344	3,853		14		9,211
	中退者数(人)	20	8		0		28
	中退率(%)	0.37	0.21		0.00		0.30
4 年生	在学者数(人)	-	-		15		15
	中退者数(人)	-	-		0		0
	中退率(%)	-	-		0.00		0.00
単位制	在学者数(人)	4,304	1,888	2,725	1,658	2,215	12,790
	中退者数(人)	17	9	28	150	151	355
	中退率(%)	0.39	0.48	1.03	9.05	6.82	2.78
合計	在学者数(人)	20,371	13,441	2,725	1,742	2,215	40,494
	中退者数(人)	122	75	28	158	151	534
	中退率(%)	0.60	0.56	1.03	9.07	6.82	1.32



3 中途退学者事由別 (表 3・表 4・表 5 参照)

- 課程別の中途退学者の事由は、全日制では「学校生活・学業不適応」42.7% (前年度比 8.8 ポイント増) が最多で、「進路変更」33.3% (前年度比 5.1 ポイント減) の順。
- 定時制では、「進路変更」34.2% (前年度比 2.9 ポイント減) が最多で、「学校生活・学業不適応」22.8% (前年度比 1.0 ポイント減) の順。
- 通信制では、「その他の理由」78.1% (前年度比 69.8 ポイント増) が最多で、「家庭の事情」9.3% (前年度比 4.6 ポイント減) の順。